

## 1 事業の成果

目的にあげた食育サロン福祉事業の食で交流がなされ高齢者のいきいきした姿が見られ今年度は、民生委員さんとタイアップし高齢者の見守りも加えました。食育サロン利用者自らがボランティアとなり、企画を行い活動しています。「食を通し地域を元気に」を守り、活動を今年度も行います。高齢化社会に向け、新たな場所で食育サロン福祉事業を新たな展開へと進める運びとなり、宇佐市介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者となり9年目を迎え、高齢者と食育に取り組むことでの、介護予防・認知症予防(改善)を目標に取り組を進めています。また生活応援訪問事業にも手を上げ、9年目が過ぎました。スキルアップを常に行いながら、今後も高齢者の食育の普及・推進に力を入れる予定です。地域の高齢者に足を運んで着て頂き熱いものをみんなと一緒に食べていただく。原点にもう一度かえることにします。

今年度は、国東半島世界農業遺産遺産を広める補助金も2年目。利用者を巻き込みいぎすの発掘を行い地域の子どもたちや大学生、両合棚田再生協議会など取り組みをおこないました。



今年度は、両合棚田再生協議会さんとのコラボ企画も着実にし、地域食材をふんだんに使ったお弁当指導に加え宇佐市国東半島世界農業遺産協議会さんの補助金を活用し、クヌギの実を活用した、伝承料理の発掘、並びに伝承料理を伝える事をしながら、

地域の児童クラブとタイアップしての食育活動も早5年目が過ぎています。

地域伝承食を昨年同様関わりながら、子ども達や地域の方々と学習・体験調理や作り方をより多くの方々に伝え、伝統食のすばらしさを伝えるべく市外にも講座を行う取り組みを今年も継続し、昔から作られてきた、調味料についても、また、伝えたい田舎料理(郷土料理)についても今年度は取り組んで行きたいと考えています。定款にあげて毎年取り組みを行う摘草研究、食育サロンを利用する多くの方々に食べて頂いたり、塗り薬としての効果を成果にまとめ県民の方々に分かりやすく伝えるカレンダー作成、昨年は、予算の関係上カレンダー作成を見送りました。来年度はレシピ本の形で復活に向け頑張りたいと思います。Zoomの活用に今年度は取り組みました。

民間企業とのタイアップも10年目。今年度新たな企業さんがバックスポンサーにと手を上げていただきました。これも、取り組み成果と考えています。新たな形として協力いただく企業さんに報告を目指します。地元の小学生との食育の日の取り組みも8年目となりました。今年度は、高校生の高齢者サロンへの交流のお手伝いをしながら、高校生と高齢者を繋げての食育プロジェクトのお手伝い。また、高齢者食堂の実現・地域ステーションの設置。地域との交流の場(Am

a R i屋台村) ロングテーブルの定着。

すぐには大きな結果とはならず見えませんが小さな活動をコツコツ行う食育活動。「食」の大切さ。「食」がすべてに関係して成り立っていること。活動を続けることで少しずつ成果となり、形となる事の大切を身に染み感じているところです。定款は守りながら、新たな取り組みを加え、皆さんと共に育っていく、A m a R iでありたいと思います。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大防止にN P O法人A m a R iとして、全力で戦っていく所存であります。どうぞご協力宜しくお願い致します。

これから、尚一層・理事一同一丸となり食育サロン地域福祉事業に頑張っていく所存であります。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
食育サロン福祉事業	・食事を一緒に作る	(A) 毎週火曜日・ 毎週土曜日 (B) 下恵良食育サロン (C) 3人	(A) 宇佐市や他 市 (B) 人	千円
食育関係啓発事業  (野草研究発表)	・食事マナーの改善  ・摘草試作	(A) 毎週火曜日 第2土曜日 (B) 下恵良食育サロン (c) 3名  (A) 3月から随時 (B) 下恵良食育サロン (c) 1名	(D) 宇佐市内 南院内地区 (E)  (D) 宇佐市内や 他市 (E) 300人以上	0円
地産・地消・安全・安心な商品・食品開発及び雇用創出事業	・こんにやく作り ・商品開発 ・ワラビ・ぜんまい	(A) 7・10月～ 2月末まで (B) 下恵良食育サロン (c) 3名	(D) 宇佐市内・ (E) 100名	500,000円
地域の見守りと訪問及び生活支援事業	・食事を一緒に食べる ・食事作りや声掛けに訪問する	(A) 毎週火・木・金 (B) 下恵良食育サロン (c) 3名	(D) 宇佐市内 (E) 人	千円

### (備考)

1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

# 決算報告書

第 13 期

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

特定非営利活動法人AmaRi

大分県宇佐院内町大坪293番地

# 貸借対照表

特定非営利活動法人AmaRi  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和 6年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払法人税等	71,000
普通預金	309,234	流動負債合計	71,000
現金・預金計	309,234	【固定負債】	
(売上債権)		理事長借入金	6,437,159
未収金	441,227	固定負債合計	6,437,159
売上債権計	441,227	長期借入金	8,076,000
(その他流動資産)		負債合計	14,584,159
未収収益	150,000		
その他流動資産計	150,000	正 味 財 産 の 部	
流動資産合計	900,461	前期繰越正味財産	△993,569
【固定資産】		当期正味財産増減額	3,635
(有形固定資産)		正味財産合計	△989,934
土地	400,000		
建物	9,329,115		
車両運搬具	833,337		
建物附属設備	2,102,149		
什器備品	29,163		
有形固定資産計	12,693,764		
固定資産合計	12,693,764		
資産合計	13,594,225	負債及び正味財産合計	13,594,225

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人AmaRi

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

【経常収益】

【事業収益】

事業収益 1	3,785,123	
事業収益 2	1,318,940	5,104,063

【その他収益】

受取 利息	1	
雑 収 益	924,400	924,401

経常収益 計 6,028,464

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

業務委託費(事業)	476,900
旅費交通費(事業)	20,500
車 両 費(事業)	181,747
通信運搬費(事業)	175,103
消耗品 費(事業)	415,938
修 繕 費(事業)	188,448
水道光熱費(事業)	442,674
減価償却費(事業)	1,074,853
保 險 料(事業)	157,520
租税 公課(事業)	146,100
支払手数料(事業)	197,719
支払 利息(事業)	12,940
雑費 (事業)	72,610
食料費 (事業)	935,309
燃料費 (事業)	301,811
その他経費計	4,800,172

事業費 計 4,800,172

【管理費】

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

通信運搬費	10,383
接待交際費	1,094,964
新聞図書費	11,160
雑 費	37,150
食料費	0

その他経費計 1,153,657

管理費 計 1,153,657

経常費用 計 5,953,829

当期経常増減額 74,635

【経常外収益】

経常外収益 計 0

【経常外費用】

# 活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人AmaRi

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	74,635
法人税、住民税及び事業税	71,000
当期正味財産増減額	3,635
前期繰越正味財産額	△993,569
次期繰越正味財産額	△989,934

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人AmaRi  
全事業所

[税込] (単位:円)  
令和 6年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金 309,234

現金・預金 計 309,234

(売上債権)

未 収 金 441,227

売上債権 計 441,227

(その他流動資産)

未収 収益 150,000

その他流動資産 計 150,000

流動資産合計 900,461

### 【固定資産】

(有形固定資産)

土 地 400,000

建 物 9,329,115

車両運搬具 833,337

建物付属設備 2,102,149

什器 備品 29,163

有形固定資産 計 12,693,764

固定資産合計 12,693,764

資産合計 13,594,225

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未払法人税等 71,000

流動負債合計 71,000

### 【固定負債】

理事長借入金 6,437,159

固定負債合計 6,437,159

長期借入金 8,076,000

負債合計 14,584,159

正味財産 △989,934

## 収益事業会計損益計算書

特定非営利活動法人AmaRi  
介護保険事業

【税込】(単位:円)

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

【経常収益】		
【事業収益】		
事業収益 1	3,785,123	
事業収益 2	1,318,940	
経常収益 計	5,104,063	5,104,063
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
業務委託費(事業)	410,134	
旅費交通費(事業)	17,630	
車両費(事業)	156,302	
通信運搬費(事業)	119,071	
消耗品費(事業)	357,708	
修繕費(事業)	162,065	
水道光熱費(事業)	380,701	
減価償却費(事業)	924,374	
保険料(事業)	135,467	
租税公課(事業)	125,646	
支払手数料(事業)	160,151	
支払利息(事業)	11,127	
備品購入費(事業)	0	
雑費(事業)	62,445	
食料費(事業)	804,366	
燃料費(事業)	259,556	
その他経費計	4,086,743	
事業費 計	4,086,743	4,086,743
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
通信交通費	8,929	
接待交際費	941,669	
新聞図書費	9,600	
雑費	31,949	
その他経費計	992,147	
管理費 計	992,147	992,147
経常費用 計	5,078,890	5,078,890
当期経常増減額	25,173	25,173
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		25,173
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期正味財産増減額		△ 45,827
前期繰越正味財産額		△ 945,723
次期繰越正味財産額		△ 991,550



## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人AmaRi

令和6年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

### (1). 固定資産の減価償却法

建物	・・・	定額法
建物附属設備	・・・	定額法
車両運搬具	・・・	定率法
工具器具備品	・・・	定率法

### (2). 消費税等の会計処理

消費税は免税事業者です。

### 【会計方針の変更】

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

〔税込〕(単位：円)

科目	介護保険事業	地域福祉サロン事業	食育サロン等事業	共通	合計
(人件費)					
人件費計	0	0	0	0	0
(その他経費)					
業務委託費(事業)	410,134	66,766			476,900
旅費交通費(事業)	17,630	2,870			20,500
車両費(事業)	156,302	25,445			181,747
通信運搬費(事業)	119,071	19,259	36,773		175,103
消耗品費(事業)	357,708	58,230			415,938
修繕費(事業)	162,066	26,383			188,448
水道光熱費(事業)	380,701	61,973			442,674
減価償却費(事業)	924,374	150,479			1,074,853
保険料(事業)	135,467	22,063			157,520
租税公課(事業)	125,646	20,454			146,100
支払手数料(事業)	160,151	25,702	11,866		197,719
支払利息(事業)	11,127	1,813			12,940
雑費(事業)	62,445	10,165			72,610
食料費(事業)	804,366	130,943			935,309
燃料費(事業)	259,556	42,255			301,811
その他経費計	4,086,743	664,790	48,639	0	4,800,172
合計	4,086,743	664,790	48,639	0	4,800,172

### 【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

該当なし

### 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

該当なし

### 【使途等が制約された寄付等の内訳】

該当なし

### 【固定資産の増減内訳】

〔税込〕(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
土地	400,000	0	0	400,000	0	400,000
建物	14,049,867	0	0	14,049,867	△ 4,720,752	9,329,115
車両運搬具	2,250,000	1,000,000	0	3,250,000	△ 2,416,663	833,337
建物付属設備	4,530,453	0	0	4,530,453	△ 2,428,304	2,102,149
什器 備品	2,452,369	0	0	2,452,369	△ 2,423,206	29,163
合計	23,682,689	0	0	24,682,689	△ 11,988,925	12,693,764

【借入金の増減内訳】

[税込] (単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
・ ㈱日本政策金融公庫	8,860,000	0	784,000	8,076,000
理事長借入金	6,044,751	6,212,046	6,604,454	5,662,343
合計	14,904,751	6,212,046	7,388,454	13,728,343

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位:円)

科目	計算書に計上された金額	内、役員との取引	外、近親者等との取引
(活動計算書)			
理事長借入金	5,662,343	5,662,343	
活動計算書計	5,662,343	5,662,343	

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

●事業費と管理費の按分方法

管理費については、事業運営に実際に係った費用及び施設内の事務所スペースに係った費用について計上している。

●事業費と管理費の部門配賦基準

事業費と管理費の各部門への配賦は、売上高の各部門ごとの割合に基づいている。